

コミュニケーション研究会「花王ミュージアム見学会」を開催しました



コミュニケーション研究会（コミュ研）は7月24日（水）、人と暮らしを支える“清浄文化”と花王株式会社の“よきモノづくり”の精神を伝える「花王ミュージアム」（東京都墨田区）の見学会を開催しました。

3月に開催した「第4回広報フォーラム」で講演していただいた同社の水に対する理念やESG活動などについて理解を深めるとともに、一般向けの広報手法についても学ぶ機会となりました。

花王ミュージアムは、（1）清浄文化史ゾーン、（2）花王の歴史ゾーン、（3）コミュニケーションプラザの3つのゾーンで構成されています。

（1）清浄文化史ゾーンでは、様々な時代の入浴や洗濯、化粧などの“清浄生活”が紹介されていました。その中の昭和コーナーでは公団住宅（関西では文化住宅と呼ばれていました）の台所やトイレなどが原寸大で復元されており、「懐かしいね」という人と、「昔はこうだったんですね」という参加者に二分されました（笑）

「人は水のほとりに集まった。水は人類にとって文明の泉」という言葉が印象に残っています。

（2）花王の歴史ゾーンでは、花王石鹼のポスターが第1号からズラリ。初期の包装紙も置かれていましたが、どれも今でもおしゃれに使えるデザインばかり。コミュニケーション

におけるデザインの重要性を感じさせられました。

(3) コミュニケーションプラザでは、肌や髪の状態測定などを通して、商品の特徴や仕組みを体感しました。こうした実体験が商品選択につながっていくのだと学ぶことができました。

コミュニケーション研究会では、団体会員、個人会員を中心に広報・PR手法の習得や講演会、意見交換会などを定期的に行っています。ご希望やご意見などがございましたら、お問い合わせ先よりご連絡願います。